

## 今更ながら、でも今だからこそ骨粗しょう症の話。

骨粗しょう症とは？

「骨強度の低下により、骨折の危険性が増加する疾患」と定義されています。単なる「骨の老化現象」ではなく、「骨の病的老化による疾患」というわけですね。

現在、骨の強度の約7割は骨密度に、残りの約3割は骨質に依存していることが明らかになってきており、これまで注目されてきた骨密度だけでなく、骨質を維持することも必要になってきました。骨質とは骨基質の材料特性を指しますが、主にコラーゲンとミネラル成分で構成されています。整形外科では、年齢や状態に応じて、骨粗しょう薬の使い分けを行っています。また、糖尿病や脂質異常症などにより、骨質の劣化をきたすことが分かってきました。つまり、これらの生活習慣病を有する方は、骨粗しょう症の予防や治療についても考慮する必要があると言いうことです。薬ばかり増えて大

変だあー、と言う声が聞こえてき  
そうですが…。

予防や治療はなぜ必要なのか？

骨粗しょう症により、脊椎骨折や四肢の骨折を生じれば、まず痛みや支持機能低下によりADL（日常生活動作）障害を生じます。そして、その後の変形に伴い運動機能が障害され、転倒しやすくな

り、骨折を繰り返す。ひいては、寝たきり状態を招いて、生命予後に影響を及ぼすこととなってしまいます。人も少なくありません。人の世話にならずに生活できる期間、いわゆる健康寿命を延ばすためには、特に女性の方においては生活習慣病と同様に、骨粗しょう症の予防や早期治療が必要です。

### 見城整形外科クリニック



見城院長

整形外科全般の治療をはじめ、スポーツ障害の治療においても活躍されている見城院長。効果的なリハビリの指導など、スポーツをしている方や学生からも厚い信頼を受けています。院内には、ゆったりとスペースのとられたリハビリ室があり、温熱器

機や低周波治療器、牽引器機など、最新のリハビリ器機が揃っています。薬局も隣接しているのでとても便利です。

MEGAドン・キホーテ  
ラ・パークいわき店 隣の  
白い建物

中央台飯野3-33-4  
☎28-3985

■診療科目/

整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科

■受付時間/8:30~12:00、14:30~18:00

■休診日/木曜日、日曜・祝日

